

# 平成31年 1月～3月期平均及び平成30年平均(遡及改定後) 労働力調査 都道府県別結果(モデル推計値)の概要(広島県)の公表について

令和元年5月31日  
統計課

※ 総務省統計局は、平成18年度から、労働力調査の都道府県別結果(モデル推計値)を公表しています。  
この概要は、令和元年5月31日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

## [完全失業率・完全失業者]

- ・ 広島県の平成31年 1月～3月期平均の完全失業率(労働力人口に占める完全失業者の割合)は2.5%と前年同期(2.3%)に比べ0.2ポイントの上昇(図1参照)。都道府県別では高い方から11番目(図4参照)。
- また、平成30年平均(遡及改定後)の完全失業率は2.4%と、前年(2.4%)と同率。
- ・ 広島県の平成31年 1月～3月期平均の完全失業者数は3万7千人と、前年同期(3万3千人)に比べ4千人(12.1%)の増加(図2参照)。
- また、平成30年平均(遡及改定後)の完全失業者数は3万5千人と、前年(3万5千人)と同数。

## [就業者]

- ・ 広島県の平成31年 1月～3月期平均の就業者数は142万3千人と、前年同期(141万6千人)に比べ7千人(0.5%)の増加(図3参照)。
- また、平成30年平均(遡及改定後)の就業者数は143万3千人と、前年(142万7千人)に比べ6千人(0.4%)の増加。

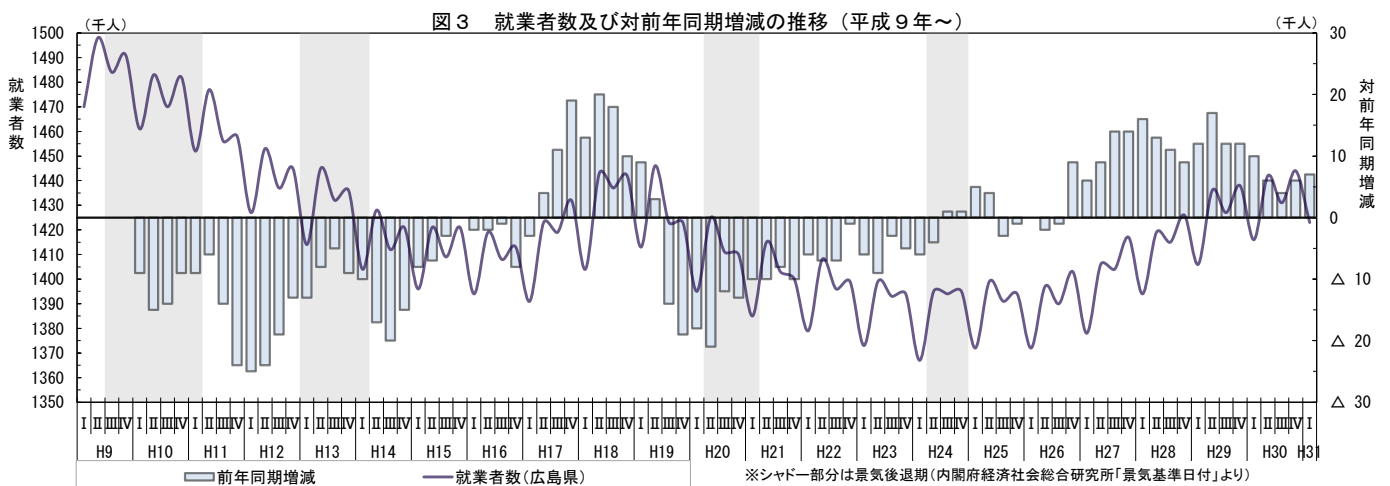
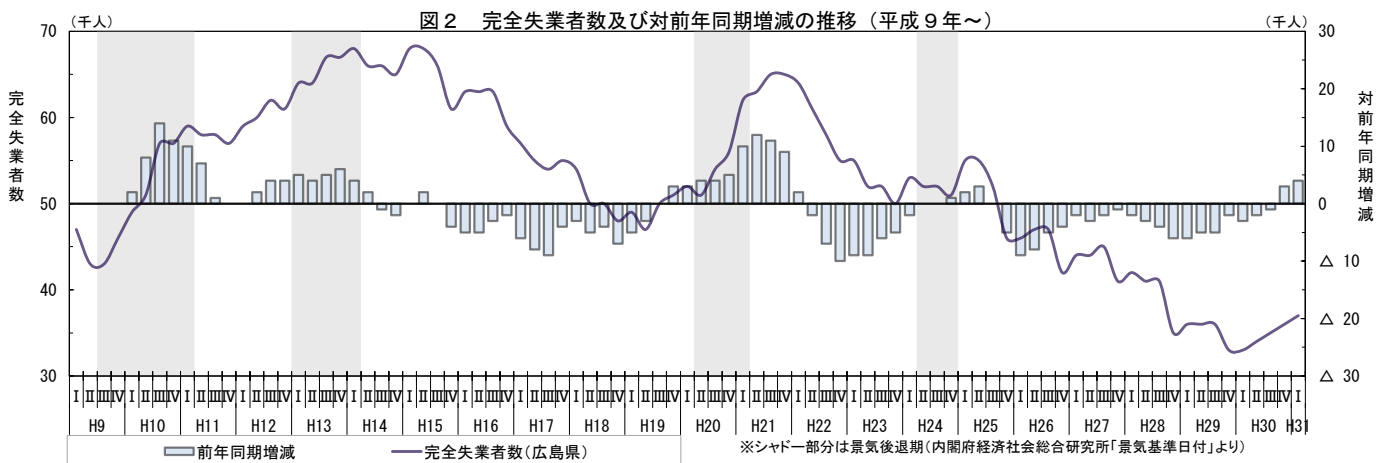
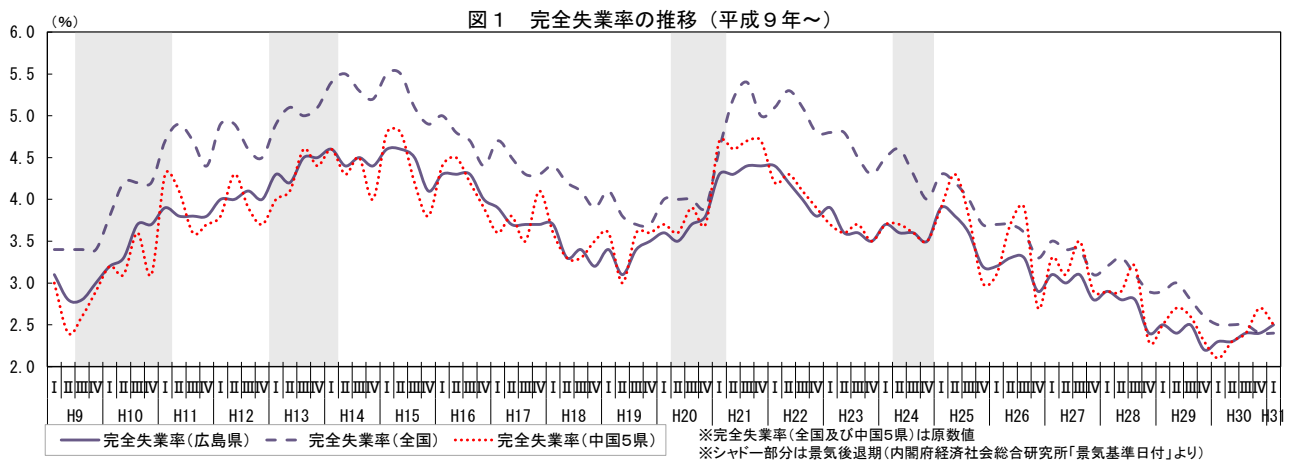
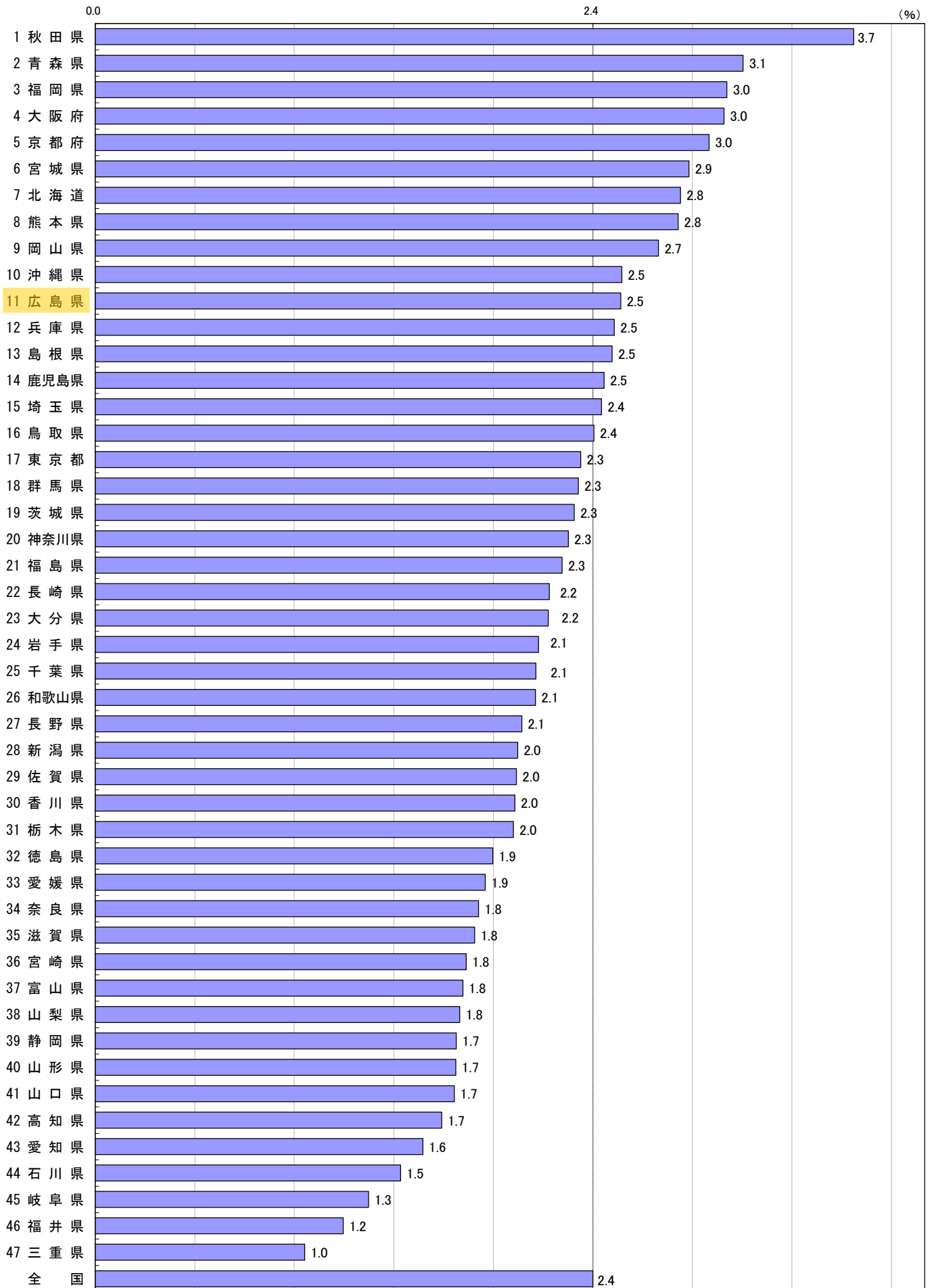


図4 労働力調査都道府県別結果(モデル推計値)による完全失業率(平成31年1月～3月期平均)



※都道府県名の前数字は、完全失業率(小数点第2位以下の数値も算出)の高い方からの順位を示している。